

JBA 新資源生物変換研究会シンポジウム 「2020年のバイオインダストリー」



日 時:平成22年6月17日(木)13:00~17:55(交流会18:00~19:30)
場 所:東京大学農学部弥生講堂(〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内)
参加費:講演会 JBA会員2000円、非会員4000円(懇親会費は別途3000円)

バイオインダストリーのものづくり分野で活躍されている諸氏に、現在取り組んでいる研究開発とその先のイメージ、さらには描いている将来の夢をお話し戴くことで、日本のバイオインダストリーを取り巻く環境の活性化を図りたい。さらに、10年後の未来を予想する作業を通して、現状の認識と理解の上には、課題を見出し、ものづくりの進み行く方向を議論しながら、日本のバイオインダストリーのさらなる発展を期したい。

プ ロ グ ラ ム

挨拶 新資源生物変換研究会副会長 東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 石井 正治

基調講演「石油依存社会の終焉のはじまりー新しい産業革命の喚起ー」
新資源生物変換研究会会長 京都大学大学院農学研究科 教授 植田 充美

「21世紀の発酵生産像ー微生物利用のパラダイムシフトー」
協和発酵バイオ(株)技術顧問 尾崎 明夫

「ホワイトバイオインダストリーの未来予想図」
味の素(株)ライフサイエンス研究所 部長 安枝 寿

「持続可能な循環型化学産業実現への三井化学の挑戦」
三井化学(株)触媒科学研究所 所長 田脇 新一郎

休憩 15:05~15:20

「バイオベースケミカルインダストリーを創出する有用微生物機能の設計・探索・開発」
京都大学大学院農学研究科 教授 小川 順

「バイオリファイナリー産業の未来像」
(財)地球環境産業技術研究機構 バイオ研究グループグループリーダー/理事 湯川 英明

「C1~C3の髓から天上をのぞく」東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 石井 正治
「世界のバイオ動向」 (財)バイオインダストリー協会 事業企画部長 穴澤 秀治

パネルディスカッション 司会:穴澤 秀治

おわりに 新資源生物変換研究会会長 京都大学大学院農学研究科 教授 植田 充美

懇親会(セイホクギャラリー) 18:00~19:30

参加ご希望の方は、名前、所属、連絡先、交流会参加の有無を、JBAHP(www.jba.or.jp)

または FAX(03-5541-2737)にてお知らせ下さい。参加費は当日受付にてお支払い下さい。

参加申込み締切り:6月10日(木) / 申込み多数の場合は早めに締切ることがございます。

申込み・問合せ先:(財)バイオインダストリー協会 新資源生物変換研究会(担当:穴澤、矢田)

TEL 03-5541-2731